

世界遺産は素晴らしかった！感動あふれる修学旅行！



- ### 三日間の行程
- 一日目
東京～[新幹線のぞみ]～新大阪…法隆寺…
…東大寺南大門・大仏殿、奈良公園班行動…
奈良宿舎「ホテル・ニューわかさ」、夜「扇子絵付け」
 - 二日目
全日、奈良～京都市内班行動。
チェックP・京都駅、清水寺 夜、宿舎「舞妓鑑賞教室」
 - 三日目
京都市内タクシー行動(8:20～13:50)…
京都駅～[新幹線のぞみ]～東京へ

一日目(五月十八日(土))
朝七時四十五分、東京駅丸の内南口地下広場に集合。出発式のあと、新幹線「のぞみ」に乗り、十時五十六分、新大阪駅着。バスで、法隆寺へ。境内で記念撮影後、現存する世界最古の木造建築の金堂や五重塔に感嘆、お祈りすると良い夢に変えてくれるという夢違観音、優美な姿の百済観音、玉虫厨子などの国宝に見とれました。そのあと法隆寺を後にして、奈良公園へ。鹿と一緒にクラス写真。そのあと東大寺大仏殿見学。大仏様の大きさにみんなびびり。大仏殿のあとには奈良公園班行動。せんべい食べたさにお辞儀をする鹿に感心。午後五時、あるいて今日の宿舎「ホテル・ニューわかさ」に到着。夕食後、夜の体験学習は「扇子の絵付け」でした。みんな一生懸命

取り組んでいました。作品は文化祭に展示します。
二日目
六時十五分起床。少々起床が早かった班もいくつか。朝食後、奈良から京都市内への班行動スタート。チェックポイント、京都駅前と清水寺。奈良駅へ直行した班、興福寺を回った班、京都へ向かう途中で伏見稲荷を回った班、自分たちで考えたコースをしっかりと回りました。午後は雨が振りまきましたが、宿舎に着く前に近くにある錦市場をいくつかの班が見学していました。宿舎には定刻までにほとんど班が到着しました。夕食はスキヤキ、おなかいっぱい食べました。そして二日目の夜の体験学習は、「舞妓鑑賞教室」でした。美しく可愛らしい舞妓さん、「をどり」や京言葉に、みんな

な感嘆！十七歳と聞いてさーらにびっくり。京都の文化の一つを満喫しました。
三日目
最終日。六時十五分の起床まで全員ぐっすり。八時半、班ごとにタクシー行動です。一時四十五分の京都駅集合まで、それぞれの班が立てた計画で、タクシートの運転手さんの丁寧な説明を受けて、古都・京都のすばらしさを体験しました。全班遅れることなく京都駅に集合。一路、東京へ。日本の伝統文化を体験し、楽しかった修学旅行でした。

歴史体験！奈良と京都をたっぷり味わってきました！



校長コラム

修学旅行の三日目、生徒たちは日程の最終日、タクシー班行動で、京都情緒あふれる素敵な「松井本館」をあとにして、京都の街へ出発していきました。修学旅行の前日指導で毎回話すことは「旅に出ると、賢い人はまず賢くなくて、愚かな人はまず愚かにならず賢くなる。(三木清「人生論ノート」)ということ。しっかりと学んで賢くなって帰ってほしい。タクシーの運転手さんのお話を聞きながら、しっかりと学んでくれるでしょう、そう思いながら、私たち教員も京都の街へ繰り出しました。私は京都洛東の古刹、真如堂へ。紅葉で有名なお寺です。5月の真如堂は、静寂の中、鮮やかな新緑で囲まれています。観光客は私一人、忙しなく日々の中、貴重なひとときを過ごしました。その後、隣にある金戒光明寺から東山の永観堂まで歩きました。修学旅行のコースから外れた街中はとても静かでした。永観堂は有名な南禅寺や、哲学の道」の間にある古刹です。境内の一番奥にある阿弥陀堂に有名な「みかえり阿弥陀如来」があります。この阿弥陀様はお顔が横を向いているのです。なぜ横を向いているのか、阿弥陀様の前のボードにこんな事が描かれているか、阿弥陀様を待たせ、現代に問うならば「おくれる者たちを待つ姿勢」「自らの位置を顧みる姿勢」「愛や情けをかける姿勢」「思いやりを深く、周囲を見つめる姿勢」が、衆生とともに正しく前へ進むリーダーの把握のふりむき！これがこの佛様の心ではないだろうか。」とありました。人との関わりの中で生きていかなければならない私達にとって、大切なことを教えられるような気がしています。中学校時代に、学校という集団の中で、人の気持ちを理解し、豊かな人間関係を育んでいくことを信じながら、心の教育や行事等を通して豊かな体験活動を進めていきたいと考えています。一時過ぎ、京都駅の集合場所に、生徒たちは明るく元気な顔を見せて、運転手さんに御礼を述べながらタクシーを降りてきました。みんな、やり遂げたぞ、という満足そうな顔で…。

校長 富張 雄彦